本資料のうち,枠囲みの内容 は商業機密の観点から公開で きません。

女川原子力発電所第2号	号機 工事計画審査資料
資料番号	02-エ-B-08-0058_改 0
提出年月日	2021年6月15日

工事計画に係る説明資料

原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備

(放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに

格納容器再循環設備(原子炉格納容器フィルタベント系))

(添付書類)

2021年6月

東北電力株式会社

女川原子力発電所第2号機

工事計画認可申請書本文及び添付書類

目 録

VI 添付書類

- VI-1 説明書
 - VI-1-1 各発電用原子炉施設に共通の説明書
 - VI-1-1-4 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書
 - Ⅵ-1-1-4-7 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書(原子炉格納施設)
 - VI-1-1-4-7-5 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再 循環設備に係る設定根拠に関する説明書
 - VI-1-1-4-7-5-6 原子炉格納容器フィルタベント系
 - VI-1-1-4-7-5-6-1 原子炉格納容器フィルタベント系 安全弁及び逃がし弁(常 設)
- VI-6 図面
 - 8 原子炉格納施設
 - 8.3 圧力低減設備その他の安全設備
 - 8.3.3 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備
 - 8.3.3.7 原子炉格納容器フィルタベント系
 - 第8-3-3-7-1-1図 【設計基準対象施設】原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (1/4)
 - 第8-3-3-7-1-2図 【設計基準対象施設】原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (2/4)(原子炉格納容器調気系その2)
 - 第8-3-3-7-1-3 図 【設計基準対象施設】原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (3/4)
 - 第8-3-3-7-1-4 図 【設計基準対象施設】原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (4/4) 可搬
 - 第8-3-3-7-1-5 図 【重大事故等対処設備】原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (1/4)
 - 第8-3-3-7-1-6図 【重大事故等対処設備】原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (2/4)(原子炉格納容器調気系その2)
 - 第8-3-3-7-1-7図 【重大事故等対処設備】原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (3/4)

- 第8-3-3-7-1-8図 【重大事故等対処設備】原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (4/4) 可搬
- 第8-3-3-7-2-1図 T63-F006構造図
- 第8-3-3-7-3-1図 原子炉格納容器フィルタベント系 機器の配置を明示した図面 (その1)
- 第8-3-3-7-3-2図 原子炉格納容器フィルタベント系 機器の配置を明示した図面 (その2)
- 第8-3-3-7-3-3 図 原子炉格納容器フィルタベント系 機器の配置を明示した図面 (その3)
- 第8-3-3-7-3-4図 原子炉格納容器フィルタベント系 機器の配置を明示した図面 (その4)
- 第8-3-3-7-3-5図 原子炉格納容器フィルタベント系 機器の配置を明示した図面 (その5)

VI-1-1-4-7-5-6-1 設定根拠に関する説明書

(原子炉格納容器フィルタベント系 安全弁及び逃がし弁(常設))

名				称	T63-F006*
吹	出	圧	力	MPa	0.78
個			数	—	1
注記* : 原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼 用。					
【設定根拠】 (概要) ・重大事故等対処設備 T62 F006 は、主配符「フィルな法異。フィルな法異出口側ラプチャディスカーに読罢する字					

T63-F006は、主配管「フィルタ装置~フィルタ装置出口側ラプチャディスク」に設置する安全弁である。

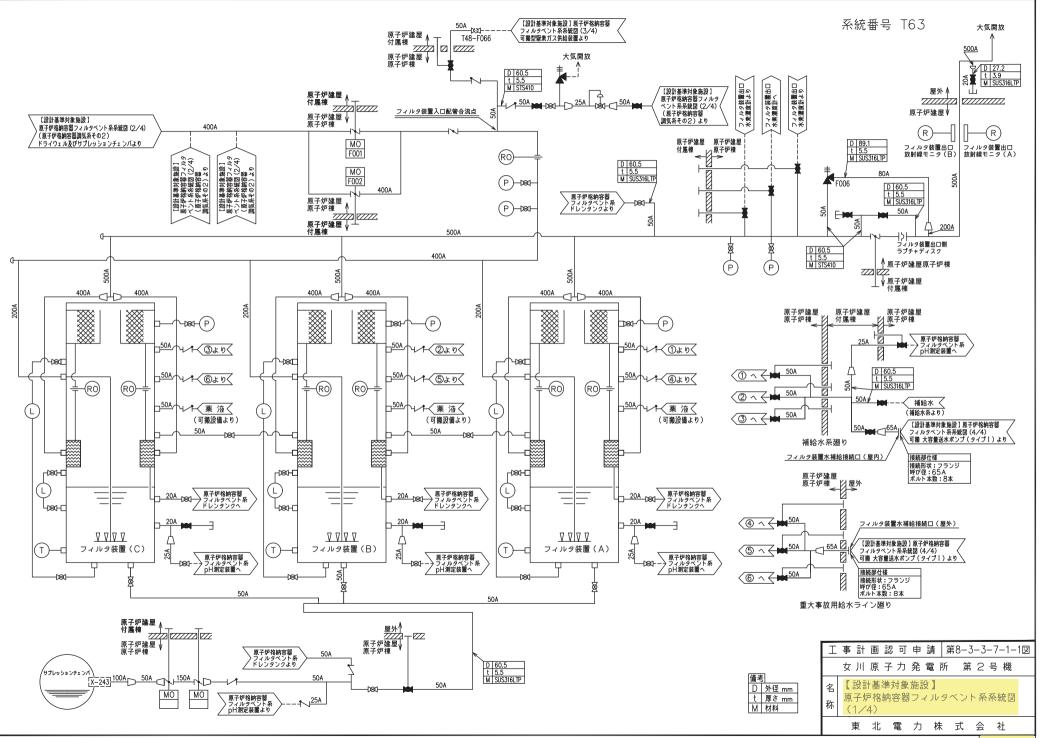
重大事故等時に使用する T63-F006 は、重大事故等対処設備として、フィルタ装置の重大事 故等時における圧力が最高使用圧力近傍になった場合に開動作して最高使用圧力以下に維持 するために設置する。

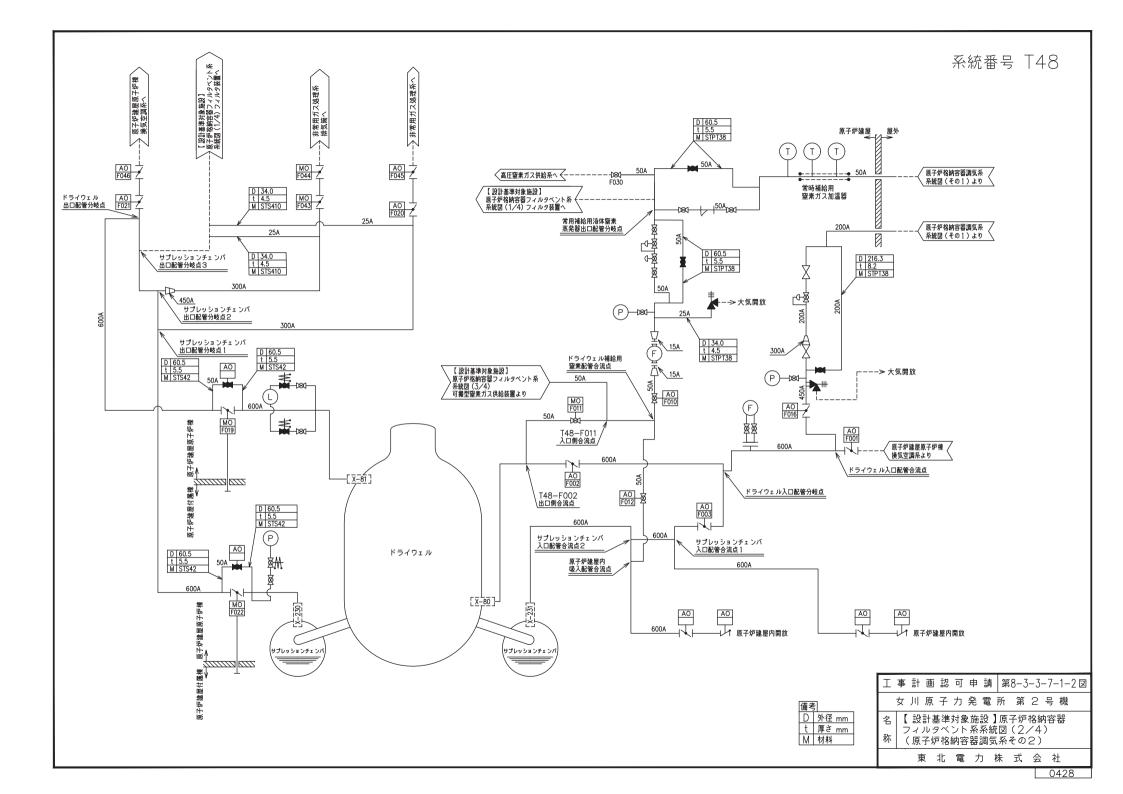
1. 吹出圧力の設定根拠

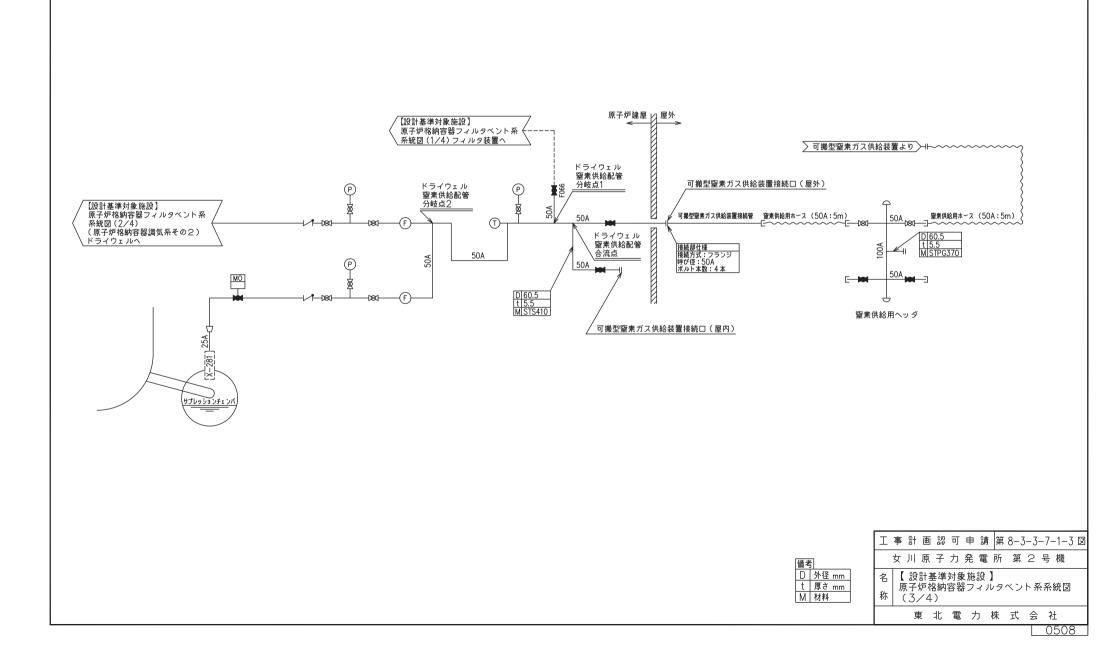
T63-F006を重大事故等時において使用する場合の吹出圧力は,重大事故等時におけるフィルタ装置の最高使用圧力にフィルタ装置の静水頭を考慮し0.78 MPaとする。

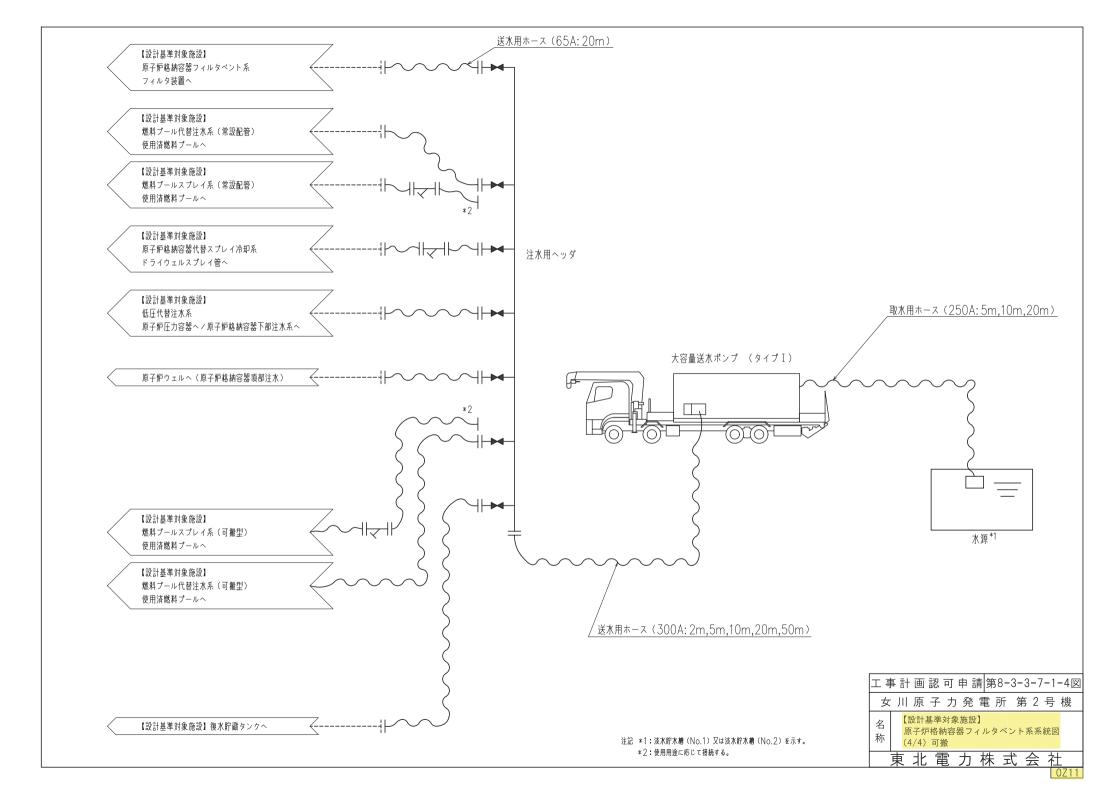
2. 個数の設定根拠

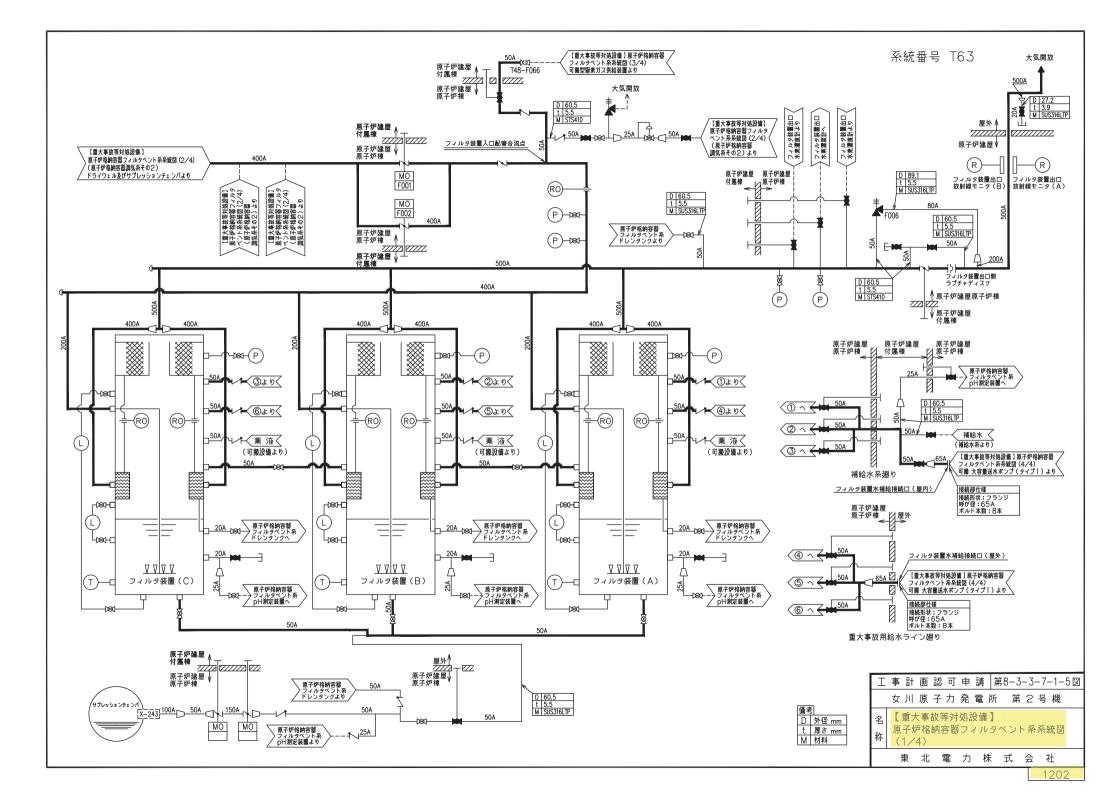
重大事故等時に使用する T63-F006 は、フィルタ装置の圧力を最高使用圧力以下に維持する ために必要な個数である 1 個を主配管「フィルタ装置〜フィルタ装置出口側ラプチャディス ク」に設置する。

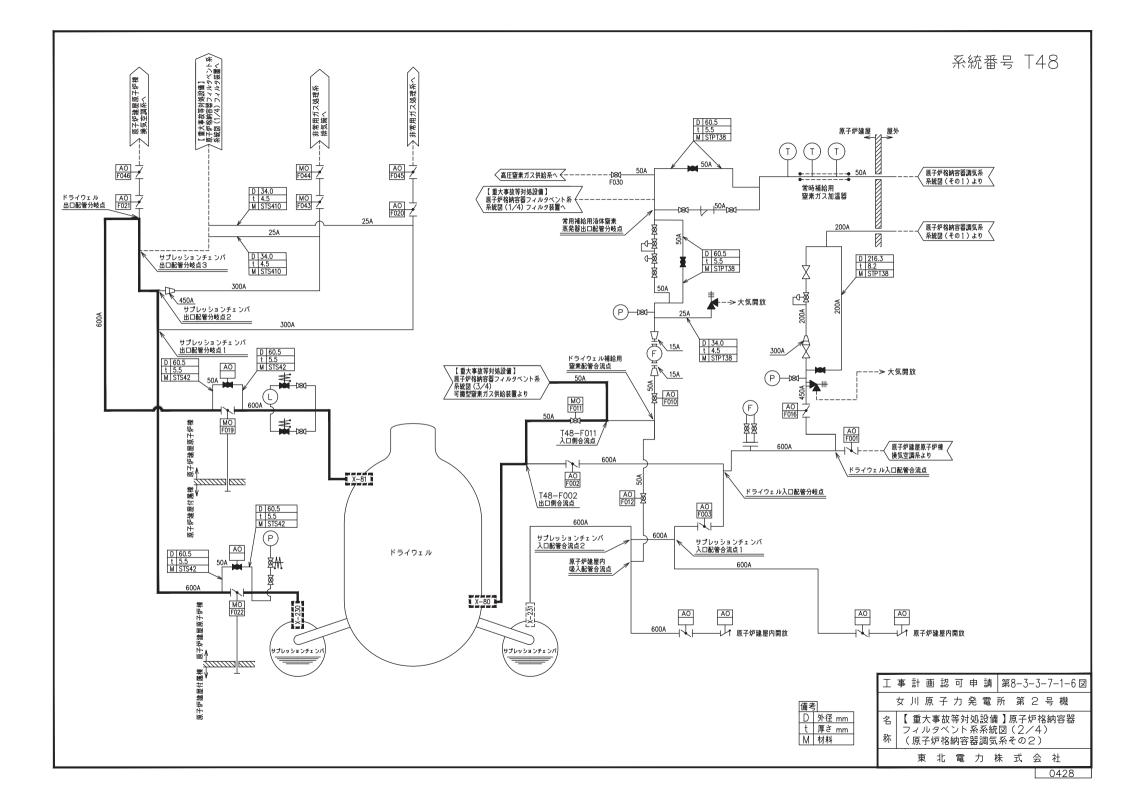


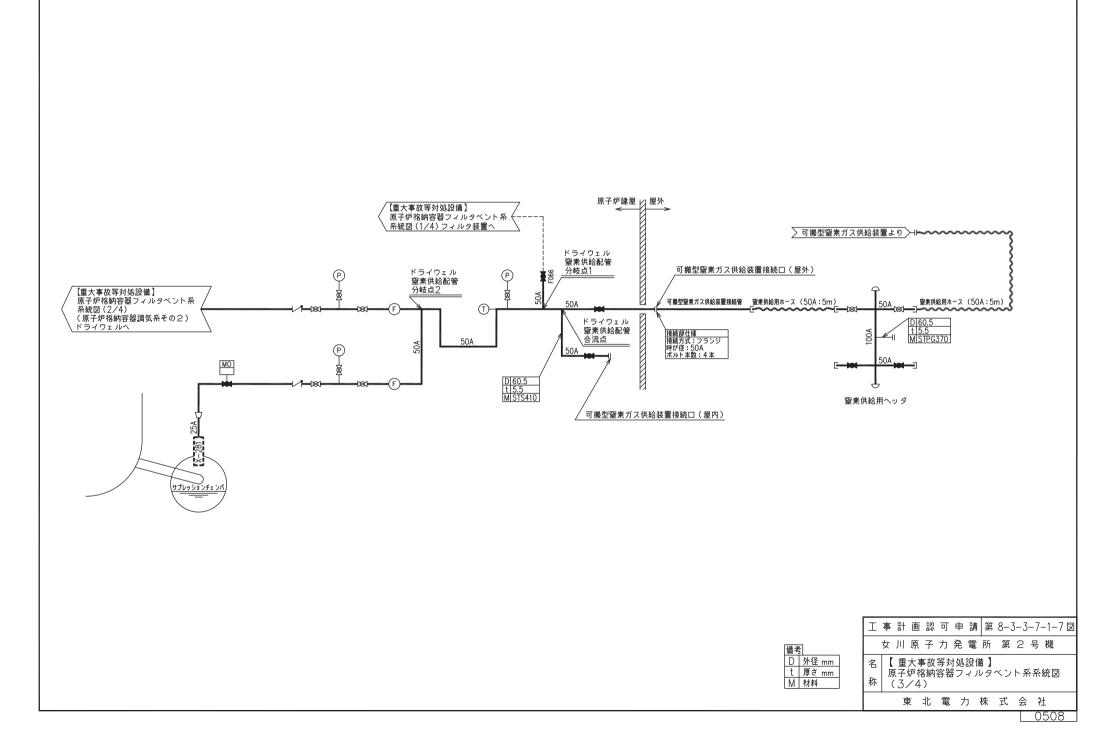


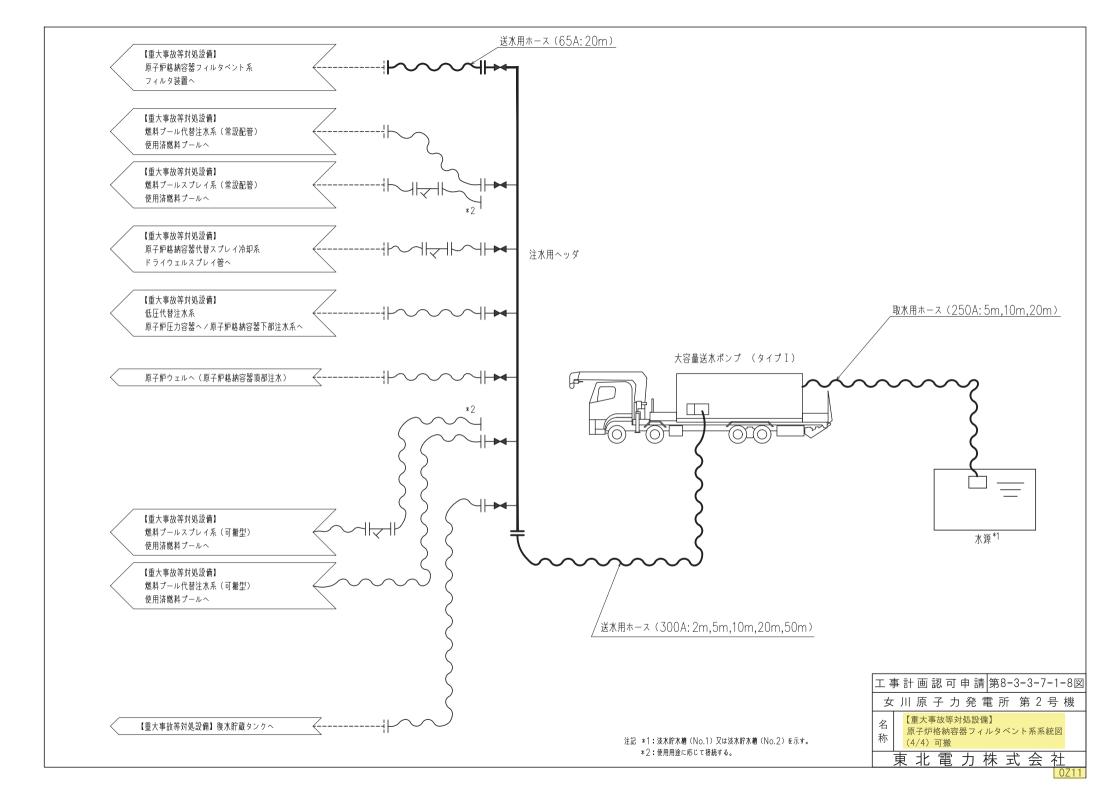


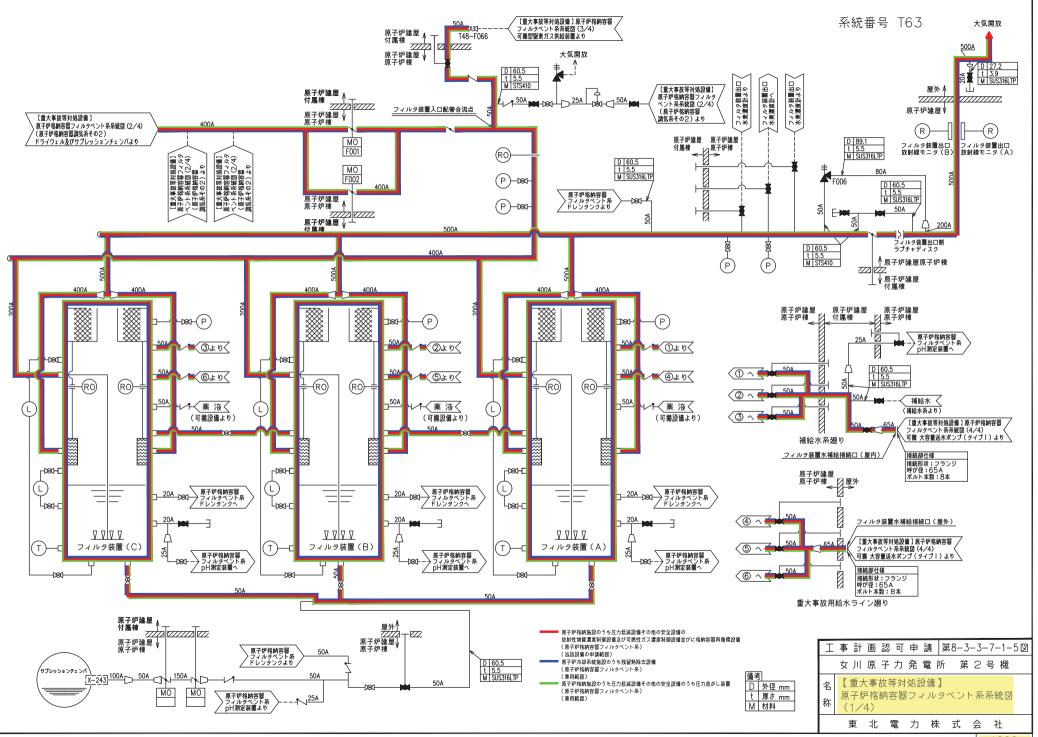


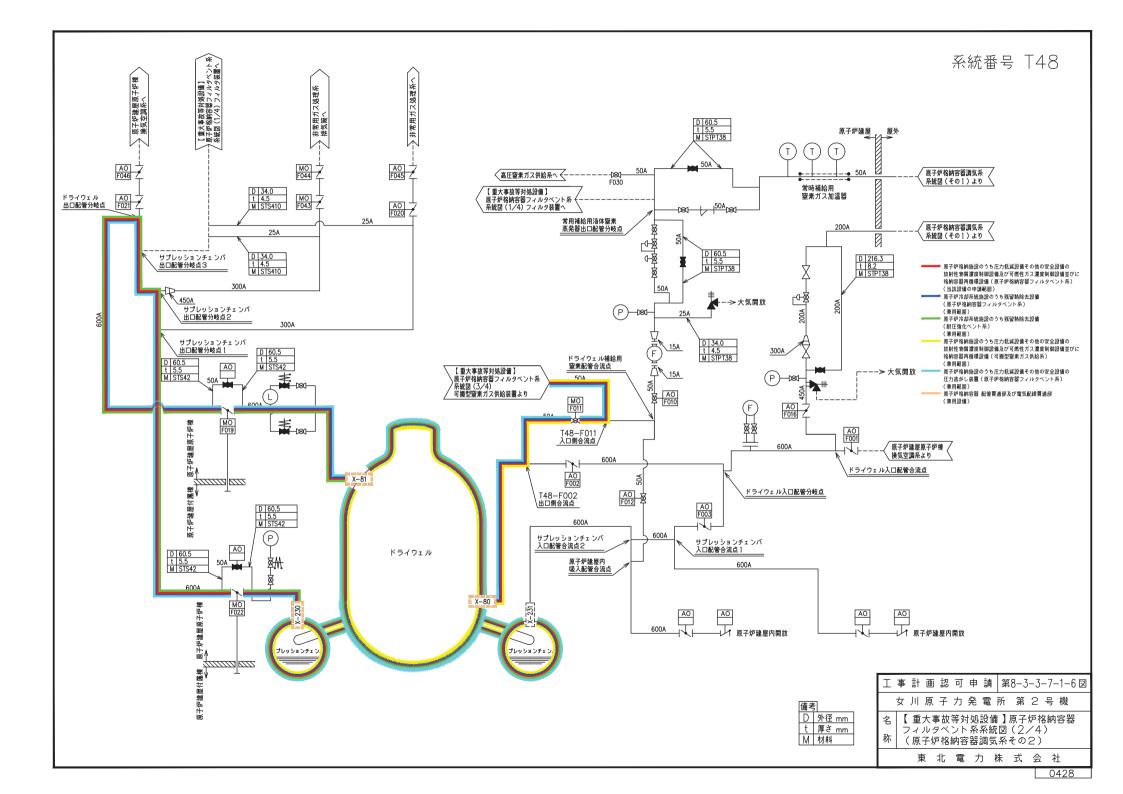


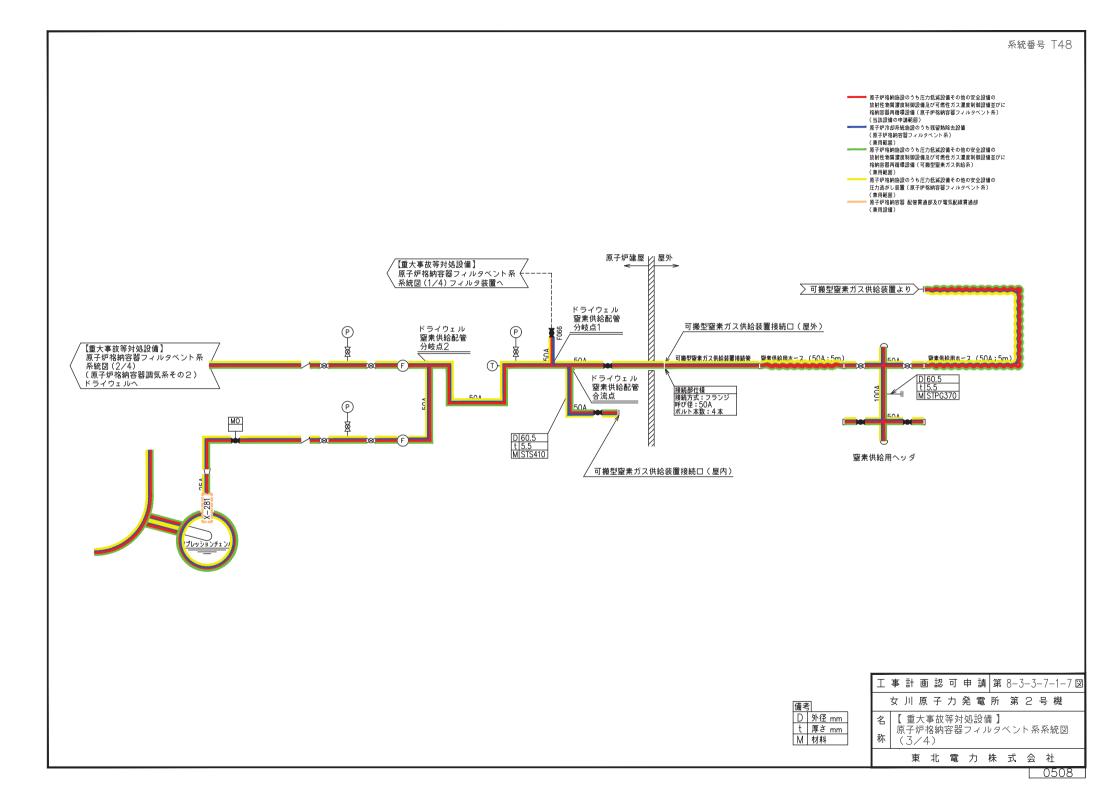


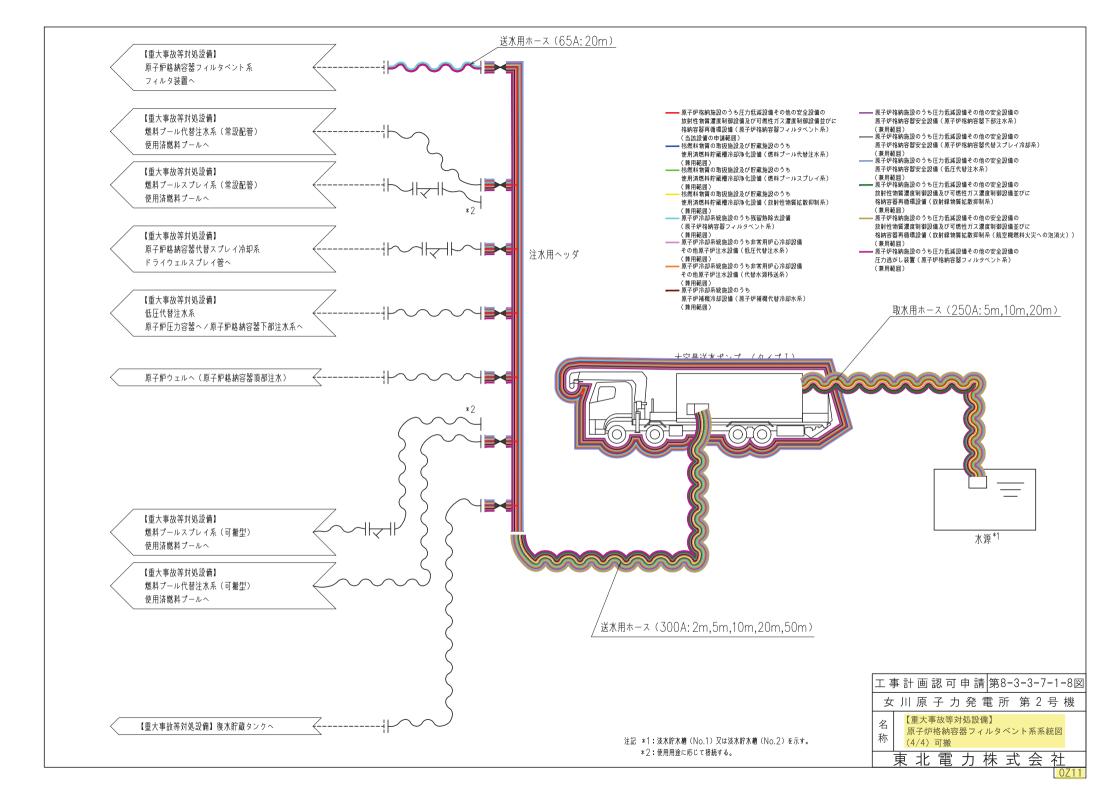


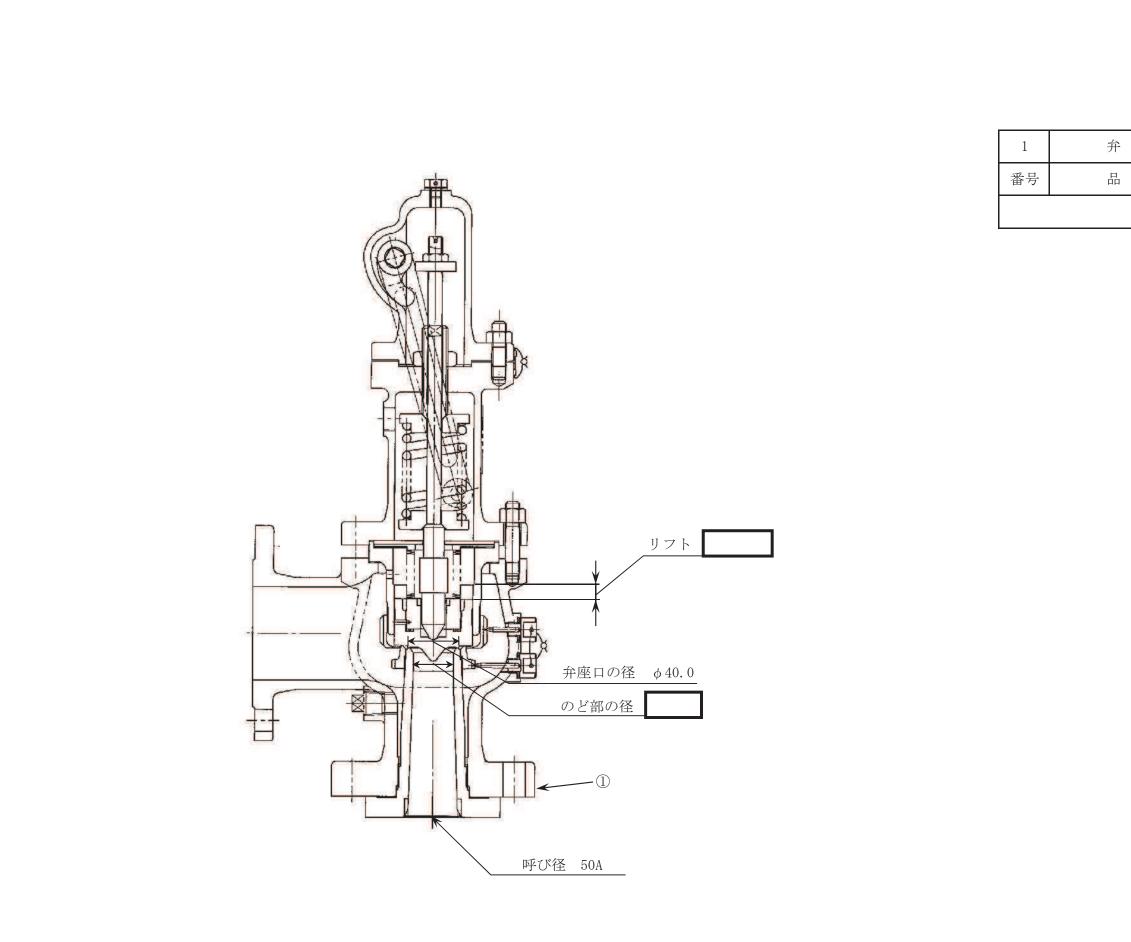












注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

弁	箱		1	SCPH2
р ПП	名		個数	材 料
		部	表	

		工事	-3-3-	-7-2-1図				
	女	川 原	子 力	発	電 所	第	2 -	号 機
	名 称 T63-F006 構造図							
	東	北	電	力	株	式	슻	社
枠囲み	タの内容	容は商業機	後密の観,	点から	公開でき	ません。		0417

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
のど部の径	Omm	 【プラス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 JIS B 8210による規定
弁座口の径	Omm	同上

工事計画記載の公称値の許容範囲

注:主要寸法は、工事計画記載の公称値を示す。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

